

実習・実技、企業連携等の取り組み

授業科目名	臨地実習(1年生)	授業時数又は単位数	45時間(1単位)
実施期間	平成30年1月15日～19日及び1月22日～26日 (1年次)		
実習・演習等の目的及び概要	<ol style="list-style-type: none"> 1. 病院で働く医療従事者の役割を理解する。 2. 専門技術者として身に付けるべきことが何であるか自ら考え、自主的に学ぶ姿勢を身に付ける。 3. 患者さんへの声かけ、誘導、検査説明など対応の実際を観察し学ぶ。 「視力検査」の正しい技術を学ぶ。 		
企業等との連携の基本方針	<p>実習生にとって重要なのは「観察」であると考えます。 まず、実習施設の指導者の方々の仕事をよく観ることです。検査・治療・訓練の対象患者さんに対してご家族の方々とどのように対応されているか、特に患者さんや子どもたちはそれに対してどのような反応があるのか。また、それに関わるスタッフの先生方の連携はどうか等、観察した結果について、その理由を深く考え、一つ一つにおいてもつれた糸をほぐしていくように検証し、さらには実際の臨床に対して主体的に取り組む姿勢を身につけてほしいと願っています。</p>		
企業等との連携内容	<p>眼科で行われる視力検査の実際を学び、且つ患者さんやその家族への接し方を見習い、実際の臨床現場での医療従事者の役割を理解するために観察力を養い、自主的に学ぶ姿勢を身に付けることです。</p>		
学修成果の評価方法	<ol style="list-style-type: none"> 1. 総実習時間45時間 2. 履修認定 <p>次の事項が満たされたとき、履修が認定される。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 4分の3以上の出席と実習評価合格点に達していること。 2) 実習ノートを期限内に学校に提出していること 		

実習・演習等計画

日程	実習・演習等の内容	実施場所
1月15日/ 1月22日	オリエンテーション ｜ 実習生の紹介 ｜ 病院スタッフの紹介 ｜ 病院内の案内 ｜ 病院の特色の説明 ｜ 実習中の注意点 ｜ その他	実習施設 (眼科外来)
1月15日～19日/ 1月22日～26日	眼科検査 ｜ 視力検査 ｜ 屈折検査 ｜ 調節検査 ｜ 瞳孔検査 ｜ 涙液検査 ｜ 眼圧検査	実習施設 (眼科外来)
連携する企業等	東邦大学医療センター佐倉病院、東京医科大学八王子医療センター、 船橋中央病院、井上眼科、東京都立多摩総合医療センター等	